

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

「熊谷市視覚障害者歩行支援・災害時支援ビブス」の作成と配布について

1. 実施日時等 平成25年11月27日～
2. 会場・主催地 熊谷市福祉部障害福祉課
3. 主催者・関係者
(1) 団体名等 熊谷市
(2) 代表者名 熊谷市長 富岡 清 TEL 048-524-1111
4. 事業内容 熊谷市では、視覚に障害がある方が一人で安心して外出できるよう、また、災害時の避難等において活用できるよう、「熊谷市視覚障害者歩行支援・災害時支援ビブス」を作成しました。
5. 目的・理由 視覚障害者のホームからの転落事故など外出時の事故対策、及び災害避難時の情報収集など、外出（単独歩行）環境整備の実現が当事者から求められていることから、この課題を「周囲の声かけ」により解消することを目的としています。
6. 経緯・経過 各種法律や同行援護事業などにより視覚障害者に対する環境整備は確立されつつありますが、駅のホームからの転落死亡事故など、交通環境には課題があることから、市内の当事者から「自分たちは単独で外出したい。その際視覚障害者であることを周囲に認識してもらいたい。」との声を受け、当事者と仕様の協議を重ね、本ビブスの作成に至りました。
7. 影響・効果 非常に目立つ彩色と「盲人のための国際シンボルマーク」が遠方からでも認識しやすく、白杖のみに比し、周囲からの認識度が確実に向上すると考えられます。
8. この事業の実施による特記事項・PRポイント ①非常に目立つ彩色生地と印刷色であること。②「盲人のための国際シンボルマーク」及び「同マークをあしらったニャオざね」をプリントし、着用者が視覚障害者であることが一目で認識できること。③生地が薄く軽いため、普段から小さく折りたたんでバッグなどに備えておくことができること。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 (比較先なし)

※ 資料の有無 (有 (実物) ・ 無)

担当者 障害福祉課長 長島 留美子

連絡先 TEL 048-524-1111 (内線 489)